

I. 平成 30 年度全国まちなちの駅連絡協議会事業報告

1. まちなちの駅数 (H30.4.1~H31.3.31)

①新規まちなちの駅……62 駅

- ・既存ネットワークでの新規加入数……12NW、53 駅
- ・単独施設での新規加入数……9 駅

②退会まちなちの駅数……49 駅

平成 31 年 3 月 31 日時点のまちなちの駅数 1611 駅

2. 事業

事業名	期日	内容
①会議・全国大会	11月9~10日	第21回全国まちなちの駅全国大会 in 会津の開催 ・テーマ：まちなちの駅が地域をひらく、つなぐ、むすぶ ・戊辰150年・まちなちの駅20年の記念大会、143名が参加 ・報告書の作成
	7月11日	第1回運営幹事会
	2月14日	第2回運営幹事会
②情報発信 PR活動	年2回	まちなちの駅ニュースレターの発行 ・第1号を10月に発行、第2号を4月に発行
	通年	ウェブサイトの活用・更新 ・HPの更新 ・facebookでの発信 ・HPリニューアル化の検討（サイボーズ社に相談）
	11月9日	まちなちの駅年表の作成 ・まちなちの駅全国大会の資料として配布
③「まちなちの駅」 活性化プログラム	通年	①「まちなちの駅」スキルアップセミナーの開催 ・今年度は未実施。総務省の「関係人口」創出事業に応募して、まちなちの駅の「観光案内所」としての機能向上を次年度より検討 ②まちなちの駅 MAP コンテストの提案 ・まちなちの駅全国大会の分科会で、MAP づくりのあり方を検討 ③まちなちの駅のテーマソングを作る ・まちなちの駅 NW 本庄でテーマソングを作って、全国大会で披露 ④まちなちの駅の新たなコンセプトの検討 ・まちなちの駅全国大会の分科会で、コンセプトのあり方を検討 ⑤マレーシアの「まちなちの駅」支援 ・マレーシアのまちなちの駅実験メンバーをまちなちの駅全国大会に招待し、成果報告・共有化を図った。 ⑥オリパラ勝手に応援プロジェクト ・「一駅一技」の応援で、かすやまちなちの駅で試行中。ニュースレターで紹介

④交流活動	通年	<p>①エリア交流会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの駅九州沖縄会議（9月14日～15日、鹿児島県枕崎市） ・オールにいがたまちの駅交流会（9月20日、新潟県見附市） <p>②まちの駅の物産交流</p> <ul style="list-style-type: none"> ・パルプラザSC「まちの駅物産バザー」（12月1日、東京都江戸川区） ・見附市「まちの駅 春の物産フェア」（3月10日、新潟県見附市） <p>③その他交流活動</p> <ul style="list-style-type: none"> ・まちの駅CIファーム訪問（4月14日、東京都渋谷区） ・まちの駅きしな、まちの駅しま café きたたに訪問（4月16日、広島県呉市） ・高鍋まちの駅連絡協議会訪問（4月18日、宮崎県高鍋町） ・鹿児島まちの駅連絡協議会総会に出席（4月19日、鹿児島市） ・まちの駅ネットワークかぬま「第38回日本旅のペンクラブ賞」受賞式参加（5月16日、都内） ・まちの駅ネットワーク本庄の総会に出席（5月18日、埼玉県本庄市） ・まちの駅ネットワークかぬまの総会に出席（6月22日、栃木県鹿沼市） ・北海道のまちの駅訪問（7月20日～22日、千歳市、栗山町、芽室町、帯広市） ・会津まちの駅、全国大会実行委員会に出席（9月10日、福島県会津若松市） ・鹿児島まちの駅連絡協議会北薩地域を訪問（9月13日、鹿児島県出水市） ・オールにいがたまちの駅交流会に参加（9月20日、新潟県見附市） ・鹿沼まちの駅サイクリングを実施（9月23日、栃木県鹿沼市） ・会津まちの駅、全国大会実行委員会に出席（10月30日、福島県会津若松市） ・まちの駅中庄マスカット訪問（12月9日、岡山県倉敷市） ・岡山県内の次年度まちの駅予定者を訪問（12月10日、岡山県真庭市、津山市） ・まちの駅ネットワークかぬまの認定式に出席（2月20日、栃木県鹿沼市） ・まちの駅ネットワーク焼津、全国大会に向けての打合せ（3月26日、静岡県焼津市）
-------	----	---

Ⅱ 平成30年度 全国まちの駅連絡協議会 収支報告

1. 収入の部

項目	30年度予算額	30年度決算額	増減	備考
● 年会費等収入	5,892,000	5,423,000	△ 469,000	
・年会費	5,692,000	5,251,000	△ 441,000	
・新規認定料	200,000	172,000	△ 28,000	
● 全国大会収入	0	0	0	
● その他収入	425,000	364,540	△ 60,460	
・グッズ販売収入	375,000	319,100	△ 55,900	
・雑収益	50,000	45,440	△ 4,560	物産売上
● 受取利息	0	4	4	
収入合計	6,317,000	5,787,544	△ 529,456	

2. 支出の部

項目	30年度予算額	30年度決算額	増減	備考
● 運営費	5,560,000	5,118,579	△ 441,421	
事務局運営費(人件費等)	2,520,000	2,520,000	0	
・事務局人件費	2,160,000	2,160,000	0	
・アルバイト人件費	360,000	360,000	0	
事務局管理費(事務所経費)	3,040,000	2,598,579	△ 441,421	
・事務局業務委託費	1,440,000	1,440,000	0	
・事務局活動費	200,000	233,898	33,898	
・会議費・役員会旅費	450,000	414,680	△ 35,320	
・連絡通信費	240,000	237,940	△ 2,060	
・ニュースレター等印刷	60,000	34,000	△ 26,000	
・ノボリ等仕入	280,000	74,844	△ 205,156	
・ホームページ管理費	60,000	68,100	8,100	
・雑費・消耗品費	10,000	21,620	11,620	
・営業費(新規まちの駅開拓費)	50,000	35,437	△ 14,563	資料送付
・営業費(事業開拓費)	100,000	0	△ 100,000	活動旅費
・物産交流活動費	50,000	38,060	△ 11,940	パルプラザ物産市
● 全国大会本部経費	650,000	582,383	△ 67,617	
・大会助成金	400,000	400,000	0	
・事務局旅費	150,000	95,160	△ 54,840	実行委員会負担分除く
・通信運搬費	50,000	14,161	△ 35,839	
・報告書印刷	50,000	30,000	△ 20,000	全国大会報告書
・全国大会雑費	0	43,062	43,062	
・アルバイト			0	
● 予備費	207,000	0	△ 207,000	
● 営業外費用	0	0	0	
・雑損失(回収不能分)		280,000	280,000	
支出合計	6,317,000	5,980,962	△ 336,038	

3. 収支損益

項目	前期繰越損益	当期損益	次期繰越損益	備考
繰越損益	210,200	△ 193,418	16,782	

財 産 目 録

全国まちの駅連絡協議会
全事業所

[税込] (単位:円)
2019年 3月31日 現在

《資産の部》

【流動資産】

(現金・預金)

普通 預金

759,798

三菱UFJ

(647,987)

郵便振替口座

(111,811)

現金・預金 計

759,798

(売上債権)

売 掛 金

8,200

未 収 金

1,101,000

売上債権 計

1,109,200

流動資産合計

1,868,998

資産の部 合計

1,868,998

《負債の部》

【流動負債】

未 払 金

1,840,216

前 受 金

12,000

流動負債 計

1,852,216

負債の部 合計

1,852,216

正味財産

16,782

平成 30 年度
全国まちの駅連絡協議会
監査報告書

平成 30 年度(平成 30 年 4 月 1 日～平成 31 年 3 月 31 日)
全国まちの駅連絡協議会会計について、諸帳簿、決算報告書、
関係書類に基づき監査した結果、その内容がいずれも適法、
かつ正確であることを認めます。

令和元年 5 月 16 日

監 事 河 井 達 志 

監 事 阪 谷 正 子 

Ⅲ. 令和元年度全国まちの駅連絡協議会事業計画

1. 重点テーマ

1. 「まちの駅」による地方創生…2020 オリパラ応援、関係人口・関心人口の創出
2. 「まちの駅」同士の連携強化…まちの駅同士の連携協定の検討、相互訪問の推進
3. まちの駅の新規獲得の強化…全都道府県のまちの駅設置をめざす

2. 事業

(1) 会議・全国大会

①「第22回全国まちの駅全国大会 in 焼津」の開催

日時：令和元年10月4日（金）～5日（土）

場所：静岡県焼津市

②運営幹事会の実施

- ・第1回運営幹事会（決議事項は誌面総会として会員に通知し承認を得る）
- ・第2回運営幹事会（中間報告と次年度に向けての検討）
- ・その他、必要に応じて会議を設ける

(2) 「まちの駅」の情報発信

①ウェブサイトの活用の充実

- ・本部事務局以外のメンバーも書き込みできるような仕組みづくり
- ・まちの駅同士の交流ツールとしての活用

②ニュースレターの発行（2回）

- ・各地のまちの駅からの情報収集・発信

(3) 「まちの駅」の活性化プログラム

①TOKYO オリパラ開催に向けて、応援発信とインバウンド対応を推進

- ・各まちの駅で一駅一技応援を推進、福岡粕屋町のまちの駅が先行的に実施。

②新たなまちづくり活動の紹介と試行

- ・「ウィキペディアタウン」「シャルソン（SNS&ご当地マラソン）」「おてつたび」「まちライブラリー（街なか図書館）」など、新たなまちづくり活動を紹介し、活用・導入を促す。

③MAPのレベルアップ…「まち歩きMAP」作成の推進

(4) 交流・連携活動

①エリア交流会

- ・エリア内のまちの駅交流の促進、各ブロックごとの交流会の開催を目指す。

②物産交流

- ・パルプラザまちの駅物産市、見附市「まちの駅春の物産フェア」、等

③まちの駅間の連携協定の検討

- ・まちの駅ネットワーク同士で相互補完のための連携協定を模索する。

④その他、交流活動の推進

IV 令和元年度まちの駅連絡協議会 予算 平成31年4月1日～令和2年3月31日

収入総額 5,950,000 円
 支出総額 5,950,000 円

1. 収入の部

項目	H30年度決算額	令和1年度予算額	増減	備考
年会費等収入	5,423,000	5,600,000	177,000	
今年度年会費	5,121,000	5,200,000		
新規会員年会費	130,000	200,000	70,000	100駅
新規認定料	172,000	200,000	28,000	100駅
全国大会	60,000	—		別会計
参加費等収入(全国大会)	0	—		
寄付金・協賛金	60,000	—		全国大会大会運営費より
助成金等	0	0	0	
その他収入	304,540	350,000	45,460	
グッズ販売収入	259,100	300,000	40,900	
業務委託	0	0	0	
雑収入	45,440	50,000	4,560	
受取利息	4	0	△4	
合計	5,787,544	5,950,000		

2. 支出の部

項目	H30年度決算額	令和1年度予算額	増減	備考
●事務局人件費	2,520,000	2,520,000	0	
事務局人件費	2,160,000	2,160,000	0	9千円×20日×12ヶ月
アルバイト人件費	360,000	360,000	0	3万円×12ヶ月
●事務局運営委託費	2,598,579	2,790,000	191,421	
事務局管理費	1,440,000	1,440,000	0	(家賃雑費4万円、機器1万円、作業費5万円、通勤手当2万円×12ヶ月)
事務局活動費(旅費等)	233,898	200,000	△33,898	
会議費・役員会交通費	414,680	450,000	35,320	旅費交通費(役員)
連絡通信費	237,940	240,000	2,060	ニュース・報告書等の発送
印刷費(ニュースレター)	34,000	60,000	26,000	ニュースレター印刷
ノボリ等仕入れ	74,844	180,000	105,156	1080円@250枚
HP管理・サーバーレンタル	68,100	60,000	△8,100	月5,000円(サーバーレンタルほか)
雑費・消耗品費	21,620	10,000	△11,620	
営業費(新規まちの駅開拓費)	35,437	50,000	14,563	
システム開発費	0	50,000	50,000	サイボーズ社のシステム導入、他
物産交流活動費	38,060	50,000	11,940	
●事業費	0	0	0	
	0	0	0	
●全国大会経費	582,383	550,000		
大会助成金	400,000	400,000		
事務局旅費	95,160	100,000		
通信運搬費	14,161	20,000		
報告書印刷費	30,000	30,000		
雑費・消耗品費	43,062			
●徴収不能金(年会費等)	280,000			
●予備費		90,000	90,000	
合計	5,980,962	5,950,000		

3. 収支損益

項目	H30年度決算額	令和1年度予算額	
損益	△193,418	0	
次期繰越金	16,782	16,782	

令和元年度 全国まちの駅連絡協議会役員名簿

任期：平成30年4月1日～令和2年3月31日

【会長】		久住 時男	新潟県見附市長
【副会長】		上野 春樹	あまぎあさくらまちの駅事務局長
		稲生 孝之	会津まちの駅、NPO法人会津地域連携センター理事長
【運営幹事】	北海道・東北ブロック	沼山 誠二	卵の駅おさつ
		小野寺 明	まちの駅 JAJAうまプラザ
	関東・甲信越ブロック	福田 義一	まちの駅ネットワークかぬま相談役／鹿沼市副市長
		吉田 恵子	まちの駅ネットワークとちぎ代表
		中川 一男	
		原田 敏	越後長岡まちの駅ネットワーク代表
	北陸・東海ブロック	伏江 努	富山県まちの駅連絡協議会代表
		池田 安隆	NPO法人富山観光創造会議まちの駅部会長
		渡辺 栄一	富士市まちの駅ネットワーク 副会長
		関 幸彦	まちの駅ネットワーク焼津 会長
新規就任	中国・四国ブロック	開本 浩司	まちの駅ネットワークはつかいち事務局長
	九州・沖縄ブロック	下津 公一郎	鹿児島まちの駅連絡協議会
		岩切 正司	たかなべまちの駅連絡協議会 会長
【監事】	九州・沖縄ブロック	河井 達志	鹿児島まちの駅連絡協議会事務局長
	関東・甲信越ブロック	阿奈 正子	まちの駅ネットワーク本庄会長
【顧問】		吉田 信解	埼玉県本庄市長
		山岸 正裕	福井県勝山市長
		中野 弘道	静岡県焼津市長
		日沖 靖	三重県いなべ市長
		宮路 高光	鹿児島県日置市長、鹿児島まちの駅連絡協議会会長
		古池 弘隆	宇都宮共和大学教授
		大倉 久直	茨城県立中央病院名誉院長、健康の駅推進機構会長
		野々村 邦夫	(一財)日本地図センター理事長
		藤田 とし子	まちとひと感動のデザイン研究所
		森 民夫	前 新潟県長岡市長
【事務局】	事務局長	橋本 正法	NPO法人 地域交流センター 代表理事
		高橋 祥次	NPO法人 地域交流センター 監事
		茨木 典子	NPO法人 地域交流センター 経理担当
		岩倉 幸子	NPO法人 地域交流センター